

文部科学省「戦略的大学連携支援事業」

# ポアイ4大学による連携事業

—安全・安心・健康のための総合プログラムを軸として—

神戸学院大学

神戸女子大学  
KOBÉ WOMEN'S UNIVERSITY

兵庫医療大学

神戸女子短期大学  
KOBÉ WOMEN'S JUNIOR COLLEGE

## 兵庫医療大学公開講座

# 知って得する薬剤師活用術

— 薬剤師を使えば医療が変わる —

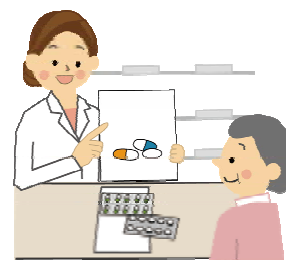
■日時 2014年5月24日(土) 14:00~

受付) 13:30~  
講演) 14:00~15:30  
相談コーナー) 15:30~17:00

医療が変化する中で、薬剤師に求められる知識や技術も変化しつつあります。今回は、まず薬剤師は現在どのような仕事をしているか、現在薬剤師がどのような仕事に取り組みつつあるかについて、薬局での例を中心にお話します。

■場所 兵庫医療大学 M112 講義室

■講師 兵庫医療大学 薬学部  
教授 天野 学



### 健康相談コーナー <事前申込みの方が優先となります。>

- ◆くすり一般 天野 学 清宮 健一 [薬学部]
- 桂木 聡子 中野 博明 [看護学部]
- ◆保健師による健康相談・血圧測定など 土井 有羽子 [看護学部]
- ◆リハビリテーションについて 作業療法学科教員 [リハビリテーション学部]

お申し込み お電話・FAX・メールで下記までお申し込みください。  
〒650-8530 神戸市中央区港島 1-3-6 兵庫医療大学 (地域連携担当)  
TEL 078-304-3021 FAX 078-304-2713  
メール chi-ki@ml.huhs.ac.jp

\*参加証は発行いたしません。当日直接会場にお越しください。

\*車でお越しの方は、駐車場の数に制限がありますので、事前にご連絡ください。

\*兵庫医療大学へのアクセス ポートライナー「三宮駅」より「みなとじま駅」下車西へ徒歩約 10分





日本は現在、世界のどの国も経験したことのない高齢な社会（超高齢社会）を迎えています。

超高齢社会では、病気やその症状に対して、その人がその人らしく過ごせるようサポートする仕組みが必要です。そして、社会が変化しているため、在宅医療も時代の要求に応じて変化させる必要があります。

また、医学は日々進歩をしており、常に新しい治療方法の開発が試みられています。同時に、新しい医療の治療効果を高めるために、その領域に専門知識を持った各種医療職が求められるようになってきています。

このように、医療は変化しています。医療が変化する中で、薬剤師に求められる知識や技術も変化しつつあります。今回は、まず薬剤師は現在どのような仕事をしているかについてお話しします。

つぎに、現在薬剤師がどのような仕事に取り組みつつあるかについて、薬局での例を中心にお話します。

私の話で、薬剤師が身近な存在で、いろいろ相談できる職種であることがわかっていただけるとと思います。そして、薬剤師も活用すれば、医療を変える力になれることを知っていただけるとと思います。

■講師プロフィール：大学を卒業してから調剤薬局と漢方薬局に9年間勤務しました。その後、中国留学を経て、病院に15年勤務しました。病院勤務時代は、大学院に入学して勉強と研究をしました。現在は大学教員となって4年ほどになります。大学教員となった薬剤師として、薬剤師と医療の現在とこうなってほしいと思う将来を話させていただきます。



●次回公開講座予定● 2014年 9月20日（土）14：00～予定

学部担当 兵庫医療大学 看護学部「家族で子育て」

=====FAXでお申し込みの方は下記をご利用ください=====

### 参加申込用紙

ポーアイ4大学による連携事業

兵庫医療大学 公開講座「知って得する薬剤師活用術」（5月24日開催）

ふりがな		性別
お名前		男性
連絡先電話番号	( )	女性

FAX 送信先 078-304-2713